

パワエレ国際標準化の対応技術 (EMC・効率・安全)

講師

富士電機株式会社
技術開発本部 エネルギー技術研究センター
エネルギー変換技術研究部

佐藤 以久也 氏

開催日程 ▶ 2018年 11月 22日(木) 13:00～17:00

開催場所 ▶ 横浜市西区北幸2-8-4 横浜西口KNビル9F

参加費 ▶ 1名:39,800円 1口:49,800円【3名まで受講可能】
(テキスト代・消費税含む)

Seminar Summary - セミナー概要 -

パワーエレクトロニクス(パワエレ)機器は省エネを実現するキーコンポーネントであり、グローバル市場において普及が進んでいる。グローバル市場では、製品が国際電気標準会議(IEC)で規定した国際標準規格に適合することが求められ、また、日本国内においても、日本工業規格(JIS)がIECに整合されつつあり、国際標準規格を理解し、製品を開発することが重要である。現在パワエレ分野では、EMC、効率、安全に関するIEC規格が続々と新規、あるいは改定

されており、規格審議情報を早期に入手し、対応技術の開発をスピーディに確立する必要性に迫られている。しかしながら、パワエレ関連の国際標準化情報や対応技術に関するセミナーは多くなく、国際標準化と技術の双方を理解する技術者が不足しているのが現状である。

本セミナーでは、国際標準化の基礎と応用技術について、IECの国際エキスパート(規格審議に参加しているエンジニア)の立場で分かりやすく解説する。

Program - プログラム -

第1部 【13:00～13:45】

パワエレ国際標準規格の基礎

第2部 【13:45～15:00】

パワエレ国際標準規格の現状と対応技術 1 (EMC)

- ▶ EMC規格の対象規格の紹介
- ▶ 150 kHz以下伝導エミッション規格の概要
- ▶ 直流ポートをもつパワエレ機器のEMC規格概要
- ▶ SiCパワーデバイスを用いたパワエレ機器のEMC規格対応技術
- ▶ 今後の技術動向

第3部 【15:15～16:40】

パワエレ国際標準規格の現状と対応技術 2 (効率・安全)

- ▶ ドライブ効率規格の紹介
- ▶ IECクラスとIESクラス、モータ規格との違い
- ▶ 効率測定技術
- ▶ 安全規格 (機能安全、電気安全) の紹介
- ▶ まとめ

また、16:40以降は質疑応答とジュース・お菓子を含めた名刺交換会を企画しております。

本セミナーは、パワエレの開発・設計に携わるエンジニアで、国際標準化、EMCや効率に関する規格に関心のある方々を対象としています。

Lecturer Career - 講師のご経歴 -

2001年、株式会社富士電機総合研究所 (現富士電機株式会社) に入社。
主にモータ制御、マトリックスコンバータの研究開発に従事。
2007年、マトリックスコンバータの開発において電気学会) 進歩賞受賞。
2010年、IEC 国際エキスパート就任。
2013年、経済産業省産業技術環境局長表彰「国際標準化奨励者賞」受賞。
2016年、経済産業省産業技術環境局長表彰「国際標準化貢献者賞」受賞。
2018年、日本電機工業会電機工業技術功績者表彰「優秀賞」受賞。
現在、モータ制御、変換器制御等の研究開発を行いながら、パワーエレクトロニクスにおけるEMC、効率、及び安全規格のIEC国際エキスパート、電気学会可変速駆動システム標準化委員会 (SC22G国内委員会) 幹事、日本電機工業会可変速駆動システムIEC対応分科会主査を務める。



富士電機株式会社
技術開発本部 エネルギー技術研究センター
エネルギー変換技術研究部

佐藤 以久也 氏

Access - 交通アクセス -



住所: 横浜市西区北幸2-8-4 横浜西口KNビル9F

◆ 横浜駅西口から徒歩10分 ◆

Application - お申し込み方法 -

下記メールアドレスまで
お名前、会社名、人数
及び参加の旨をご連絡下さい。

連絡先メールアドレス



office@powerele-academy.co.jp